

## 6 どうけいひろば

### 特集 葛飾区の製造業について

令和3年6月1日を調査期日として、「令和3年経済センサス-活動調査」が実施されました。この調査は、統計法に基づく基幹統計調査として、日本国内に所在する全ての事業所・企業を対象に5年ごとに実施され、全産業分野の売上(収入)金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握することを目的としています。調査結果は、国や地方公共団体において地方消費税の清算や各種行政政策の立案などに利用されているほか、民間企業における経営計画の基礎資料としても広く活用されています。

本特集では、「令和3年経済センサス-活動調査」の調査結果から、葛飾区の製造業についての内容で記事をまとめました。

#### 1 特別区の製造業の事業所数及び従業者数（表1、図1、図2）

特別区における製造業は、事業所数が32,281事業所、従業者数が419,802人となっている。

事業所数の多い上位3区は、大田区(3,584事業所)、足立区(2,609事業所)、墨田区(2,528事業所)となっており、また、従業者数の多い上位3区は、千代田区(58,310人)、港区(43,670人)、大田区(33,659人)となっている。

葛飾区における製造業は、事業所数が2,329事業所、従業者数が14,491人となっており、事業所数、従業者数ともに、平成28年と比較すると、減少している。

特別区全体における葛飾区の製造業が占める割合は、事業所数が7.2%(全体の4番目)、従業者数が3.5%(全体の13番目)となっている。

表1 特別区の製造業の事業所数、従業者数と全体に占める割合

単位：人、%

区名	令和3年				(参考)平成28年			
	事業所数	占める割合	従業者数	占める割合	事業所数	占める割合	従業者数	占める割合
総数	32,281	100.0	419,802	100.0	36,560	100.0	440,047	100.0
千代田区	1,176	3.6	58,310	13.9	1,096	3.0	45,914	10.4
中央区	1,286	4.0	30,671	7.3	1,437	3.9	30,507	6.9
港区	1,132	3.5	43,670	10.4	1,079	3.0	38,516	8.8
新宿区	1,107	3.4	19,515	4.6	1,234	3.4	21,622	4.9
文京区	937	2.9	13,511	3.2	1,054	2.9	14,093	3.2
台東区	2,241	6.9	18,628	4.4	2,507	6.9	19,653	4.5
墨田区	2,528	7.8	21,439	5.1	3,129	8.6	23,458	5.3
江東区	1,776	5.5	21,810	5.2	2,028	5.5	31,047	7.1
品川区	1,310	4.1	25,207	6.0	1,544	4.2	21,603	4.9
目黒区	513	1.6	4,929	1.2	518	1.4	5,936	1.3
大田区	3,584	11.1	33,659	8.0	4,229	11.6	37,376	8.5
世田谷区	687	2.1	4,976	1.2	734	2.0	5,446	1.2
渋谷区	822	2.5	11,034	2.6	696	1.9	13,642	3.1
中野区	344	1.1	3,094	0.7	385	1.1	6,460	1.5
杉並区	439	1.4	3,345	0.8	463	1.3	3,644	0.8
豊島区	694	2.1	7,741	1.8	787	2.2	9,618	2.2
北区	856	2.7	11,797	2.8	970	2.7	13,071	3.0
荒川区	1,304	4.0	8,597	2.0	1,711	4.7	10,797	2.5
板橋区	1,629	5.0	20,744	4.9	1,901	5.2	24,275	5.5
練馬区	776	2.4	5,863	1.4	805	2.2	6,240	1.4
足立区	2,609	8.1	20,025	4.8	3,019	8.3	21,916	5.0
葛飾区	2,329	7.2	14,491	3.5	2,717	7.4	16,452	3.7
江戸川区	2,197	6.8	16,668	4.0	2,511	6.9	17,651	4.0
境界未定地域	5	0.0	78	0.0	6	0.0	1,110	0.3

注：各区の占める割合は、四捨五入しているため、数値の積み上げが総数と必ずしも一致しない。

図1 特別区の製造業の事業所数の構成比

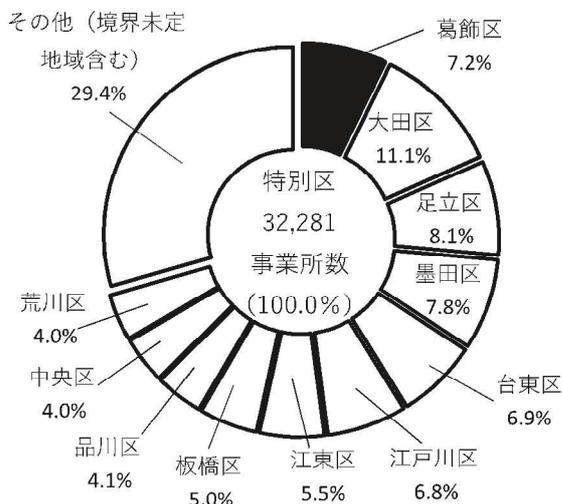
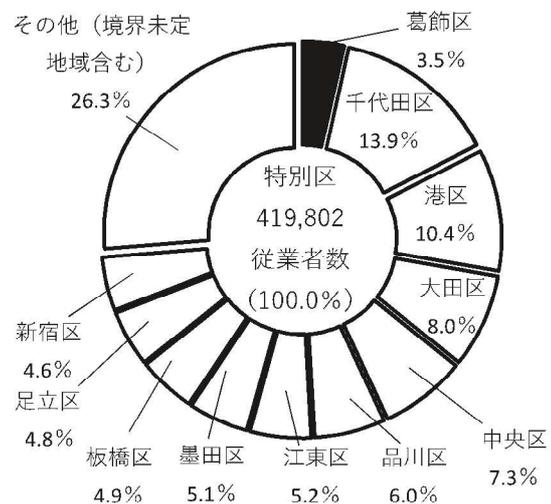


図2 特別区の製造業の従業者数の構成比



## 2 葛飾区的全産業大分類別事業所数及び従業者数（表2、図3、図4）

葛飾区的全産業の事業所数は15,883事業所、従業者数が141,421人となっている。  
 全産業大分類別にみると、事業所数では、「卸売業・小売業」、「製造業」、「宿泊業・飲食サービス業」、「医療・福祉」、「不動産業・物品賃貸業」の順に多く、製造業は2番目に多くなっている。従業者数では、「卸売業・小売業」、「医療・福祉」、「製造業」、「宿泊業・飲食サービス業」、「建設業」の順に多く、製造業は3番目に多くなっている。  
 葛飾区の製造業の事業所数は2,329事業所で全体の14.7%を占め、従業者数は14,491人で全体の10.2%を占める。

表2 葛飾区的全産業大分類別事業所数、従業者数と全体に占める割合 単位：人、%

産業大分類	令和3年				(参考)平成28年			
	事業所数	占める割合	従業者数	占める割合	事業所数	占める割合	従業者数	占める割合
総数	15,883	100.0	141,421	100.0	16,636	100.0	128,556	100.0
農業、林業	10	0.1	47	0.0	7	0.0	33	0.0
漁業	-	-	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	1	0.0	3	0.0	1	0.0	3	0.0
建設業	1,342	8.4	11,350	8.0	1,326	8.0	10,364	8.1
<b>製造業</b>	<b>2,329</b>	<b>14.7</b>	<b>14,491</b>	<b>10.2</b>	<b>2,717</b>	<b>16.3</b>	<b>16,452</b>	<b>12.8</b>
電気・ガス・熱供給・水道業	10	0.1	422	0.3	6	0.0	135	0.1
情報通信業	139	0.9	527	0.4	86	0.5	323	0.3
運輸業、郵便業	350	2.2	9,197	6.5	477	2.9	9,902	7.7
卸売業、小売業	3,349	21.1	28,856	20.4	3,785	22.8	28,606	22.3
金融業、保険業	176	1.1	2,542	1.8	184	1.1	2,754	2.1
不動産業、物品賃貸業	1,531	9.6	4,410	3.1	1,543	9.3	4,328	3.4
学術研究、専門・技術サービス業	567	3.6	3,002	2.1	478	2.9	2,464	1.9
宿泊業、飲食サービス業	1,797	11.3	11,683	8.3	2,153	12.9	13,998	10.9
生活関連サービス業、娯楽業	1,277	8.0	5,873	4.2	1,404	8.4	6,329	4.9
教育、学習支援業	503	3.2	8,909	6.3	368	2.2	4,232	3.3
医療、福祉	1,625	10.2	27,065	19.1	1,389	8.3	21,609	16.8
複合サービス事業	50	0.3	511	0.4	49	0.3	486	0.4
サービス業(他に分類されないもの)	762	4.8	8,266	5.8	663	4.0	6,538	5.1
公務(他に分類されるものを除く)	65	0.4	4,267	3.0	...	...	...	...

注1：産業分類の占める割合は、四捨五入しているため、数値の積み上げが総数と必ずしも一致しない。  
 注2：平成28年経済センサス活動調査では、国・地方公共団体の事業所を調査対象としていない。

図3 葛飾区的全産業大分類別事業所数

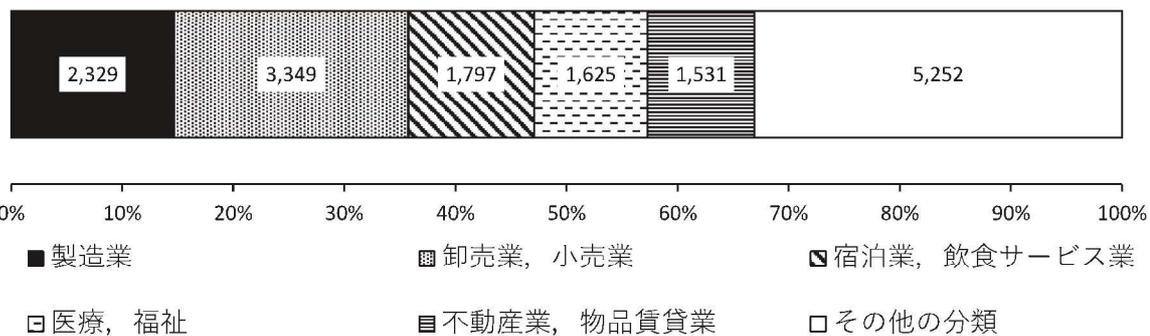
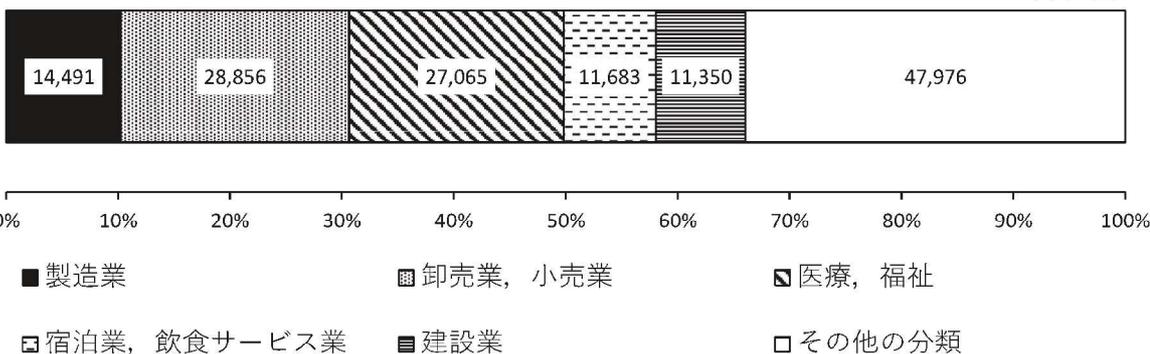


図4 葛飾区的全産業大分類別従業者数



## 8 どうけいひろば

### 3 葛飾区の製造業の産業中分類別事業所数及び従業者数（表3、図5）

葛飾区の製造業の事業所数、従業者数を産業中分類別にみると、事業所数、従業者数ともに上位3分類は同一であり、「金属製品製造業」が560事業所・2,999人、「生産用機械器具製造業」が208事業所・1,404人、「プラスチック製品製造業」が185事業所・1,316人となっている。

平成28年と比較すると、「はん用機械製造業」のみ事業所数、従業者数ともに増加しており、「化学工業」は事業所数のみ、「プラスチック製品製造業」・「電気機械器具製造業」・「輸送用機械器具製造業」は従業者数のみ増加している。

※「その他の製造業」は、他に分類されない製造業を含むため、分析対象外としている。

表3 葛飾区の製造業の産業中分類別事業所数、従業者数と全体に占める割合

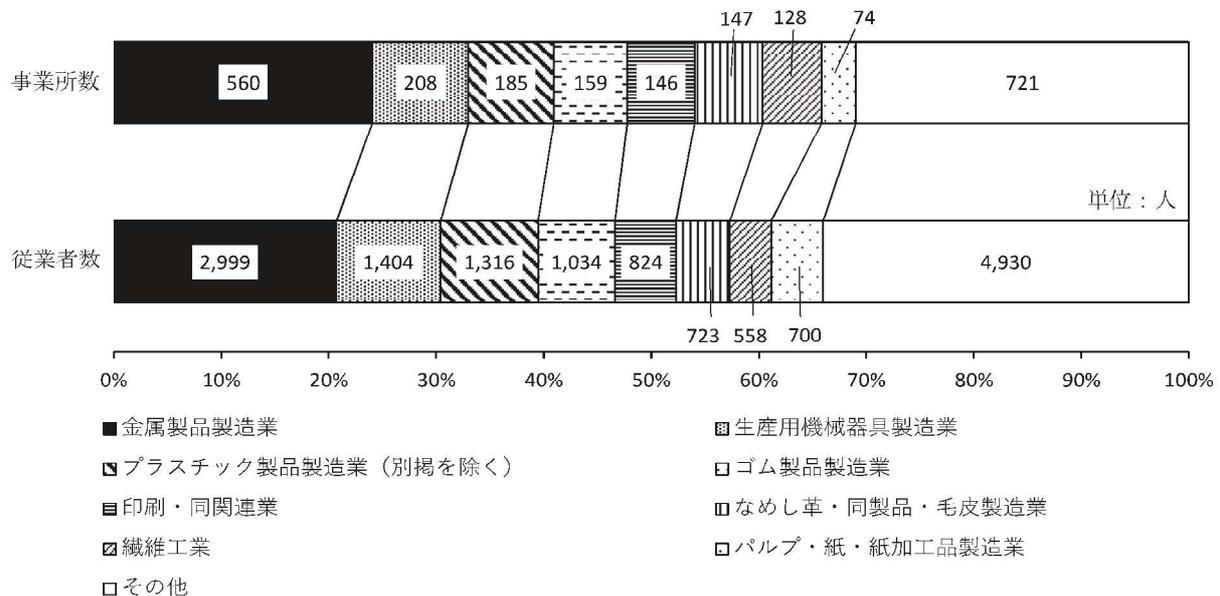
単位：人、%

産業中分類	令和3年		(参考)平成28年	
	事業所数 (占める割合)	従業者数 (占める割合)	事業所数 (占める割合)	従業者数 (占める割合)
総数	2,329 (100.0)	14,491 (100.0)	2,717 (100.0)	16,452 (100.0)
食料品製造業	61 (2.6)	794 (5.5)	67 (2.5)	919 (5.6)
飲料・たばこ・飼料製造業	3 (0.1)	24 (0.2)	3 (0.1)	26 (0.2)
繊維工業	128 (5.5)	558 (3.9)	171 (6.3)	737 (4.5)
木材・木製品製造業(家具を除く)	19 (0.8)	45 (0.3)	24 (0.9)	69 (0.4)
家具・装備品製造業	49 (2.1)	203 (1.4)	68 (2.5)	282 (1.7)
パルプ・紙・紙加工品製造業	74 (3.2)	700 (4.8)	99 (3.6)	847 (5.1)
印刷・同関連業	146 (6.3)	824 (5.7)	161 (5.9)	966 (5.9)
化学工業	25 (1.1)	260 (1.8)	20 (0.7)	310 (1.9)
石油製品・石炭製品製造業	-	-	-	-
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	185 (7.9)	1,316 (9.1)	196 (7.2)	1,227 (7.5)
ゴム製品製造業	159 (6.8)	1,034 (7.1)	188 (6.9)	1,253 (7.6)
なめし革・同製品・毛皮製造業	147 (6.3)	723 (5.0)	188 (6.9)	886 (5.4)
窯業・土石製品製造業	29 (1.2)	166 (1.1)	30 (1.1)	209 (1.3)
鉄鋼業	15 (0.6)	36 (0.2)	34 (1.3)	118 (0.7)
非鉄金属製造業	38 (1.6)	176 (1.2)	49 (1.8)	182 (1.1)
金属製品製造業	560 (24.0)	2,999 (20.7)	616 (22.7)	3,371 (20.5)
はん用機械器具製造業	59 (2.5)	365 (2.5)	48 (1.8)	359 (2.2)
生産用機械器具製造業	208 (8.9)	1,404 (9.7)	248 (9.1)	1,414 (8.6)
業務用機械器具製造業	63 (2.7)	402 (2.8)	78 (2.9)	622 (3.8)
電子部品・デバイス・電子回路製造業	13 (0.6)	82 (0.6)	18 (0.7)	118 (0.7)
電気機械器具製造業	57 (2.4)	674 (4.7)	69 (2.5)	563 (3.4)
情報通信機械器具製造業	7 (0.3)	73 (0.5)	9 (0.3)	191 (1.2)
輸送用機械器具製造業	47 (2.0)	207 (1.4)	55 (2.0)	204 (1.2)
その他の製造業	236 (10.1)	1,423 (9.8)	277 (10.2)	1,576 (9.6)

注1：産業分類の格付に必要な数値が得られていない事業所があるため、数値の積み上げが総数と必ずしも一致しない。

注2：産業分類の占める割合は、四捨五入しているため、数値の積み上げが総数と必ずしも一致しない。

図5 葛飾区の製造業の産業中分類別事業所数及び従業者数



注：上位8分類以外の数値は、「その他」に含まれている。

4 葛飾区の製造業の産業中分類別、製造品出荷額等及び付加価値額（表4、図6、図7）

葛飾区の製造業の製造品出荷額等、付加価値額\*を産業中分類別に上位3分類をみると、製造品出荷額等では、「パルプ・紙・紙加工品製造業」が2,822,752万円、「金属製品製造業」が2,432,626万円、「食料品製造業」が1,851,599万円となっている。付加価値額では、「金属製品製造業」が1,160,691万円、「プラスチック製品製造業」が740,423万円、「パルプ・紙・紙加工品製造業」が678,157万円となっている。

葛飾区全体の数値を平成28年と比較すると、製造品出荷額等・付加価値額のいずれも減少している。

※「その他の製造業」は、他に分類されない製造業を含むため、分析対象外としている。

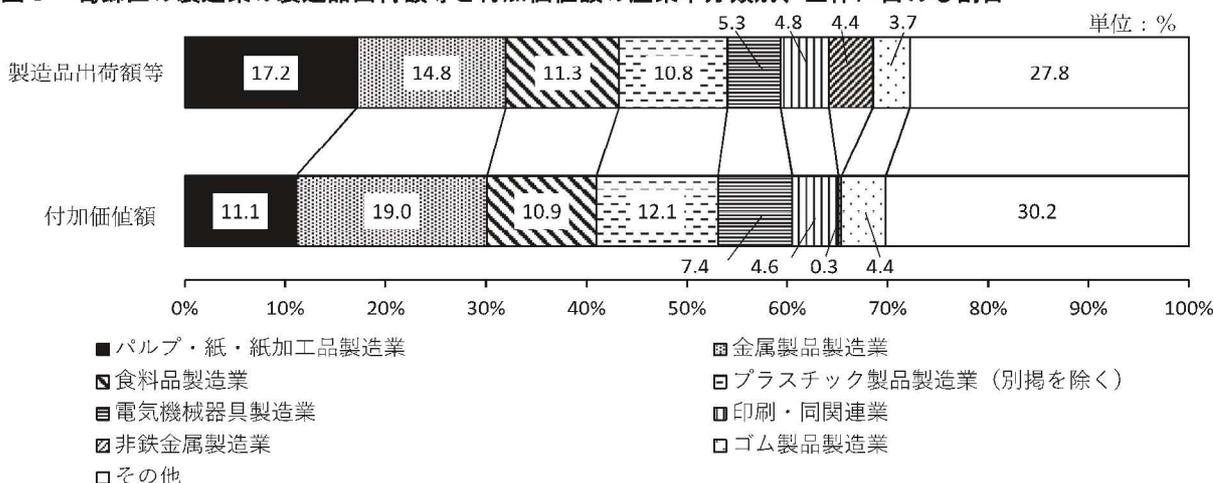
\*「付加価値額」とは、企業等の生産活動によって新たに生み出された価値であり、生産額から原材料等の中間投入額を差し引くことによって算出できる。

表4 葛飾区の製造業の産業中分類別製造品出荷額等及び付加価値額と全体に占める割合 単位：万円、%

産業中分類	令和3年		(参考)平成28年	
	製造品出荷額等 (占める割合)	付加価値額 (占める割合)	製造品出荷額等 (占める割合)	付加価値額 (占める割合)
総数	16,435,709 (100.0)	6,116,115 (100.0)	18,376,153 (100.0)	7,164,948 (100.0)
食料品製造業	1,851,599 (11.3)	666,310 (10.9)	2,799,410 (15.2)	477,365 (6.7)
飲料・たばこ・飼料製造業	-	-	-	-
繊維工業	286,211 (1.7)	x	568,051 (3.1)	246,710 (3.4)
木材・木製品製造業(家具を除く)	7,585 (0.0)	5,861 (0.1)	23,972 (0.1)	16,219 (0.2)
家具・装備品製造業	117,046 (0.7)	44,855 (0.7)	121,531 (0.7)	73,750 (1.0)
パルプ・紙・紙加工品製造業	2,822,752 (17.2)	678,157 (11.1)	2,058,971 (11.2)	△ 86,249 △ (1.2)
印刷・同関連業	794,053 (4.8)	281,625 (4.6)	974,177 (5.3)	382,843 (5.3)
化学工業	451,395 (2.7)	x	479,653 (2.6)	229,793 (3.2)
石油製品・石炭製品製造業	-	-	-	-
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	1,771,788 (10.8)	740,423 (12.1)	1,404,478 (7.6)	736,962 (10.3)
ゴム製品製造業	599,924 (3.7)	270,430 (4.4)	1,033,988 (5.6)	536,313 (7.5)
なめし革・同製品・毛皮製造業	367,658 (2.2)	134,167 (2.2)	767,002 (4.2)	347,445 (4.8)
窯業・土石製品製造業	322,601 (2.0)	107,438 (1.8)	494,729 (2.7)	142,832 (2.0)
鉄鋼業	x	x	86,147 (0.5)	51,584 (0.7)
非鉄金属製造業	717,771 (4.4)	19,118 (0.3)	82,412 (0.4)	48,255 (0.7)
金属製品製造業	2,432,626 (14.8)	1,160,691 (19.0)	2,756,500 (15.0)	1,627,746 (22.7)
はん用機械器具製造業	360,060 (2.2)	x	334,529 (1.8)	163,157 (2.3)
生産用機械器具製造業	1,008,831 (6.1)	x	1,520,317 (8.3)	897,569 (12.5)
業務用機械器具製造業	334,460 (2.0)	x	653,682 (3.6)	327,690 (4.6)
電子部品・デバイス・電子回路製造業	59,732 (0.4)	15,255 (0.2)	139,227 (0.8)	57,269 (0.8)
電気機械器具製造業	868,764 (5.3)	450,793 (7.4)	577,938 (3.1)	278,278 (3.9)
情報通信機械器具製造業	x	x	379,670 (2.1)	x
輸送用機械器具製造業	58,568 (0.4)	23,965 (0.4)	136,189 (0.7)	59,723 (0.8)
その他の製造業	1,076,865 (6.6)	355,692 (5.8)	983,580 (5.4)	390,230 (5.4)

- 注1：令和3年は令和2年1月～12月実績、平成28年は平成27年1月～12月実績である。
- 注2：産業分類の占める割合は、四捨五入しているため、数値の積み上げが総数と必ずしも一致しない。
- 注3：個人経営の事業所の数値は、含まれていない。
- 注4：管理、補助的経済活動のみ行う事業所、製造品目別に出荷額が得られていない事業所の数値は含まれていない。
- 注5：従業員数が29人以下の事業所は、粗付加価値額が付加価値額に含まれている。
- 注6：「x」は個々の報告者の秘密が漏れるおそれがある場合に、該当数値を秘匿した箇所である。

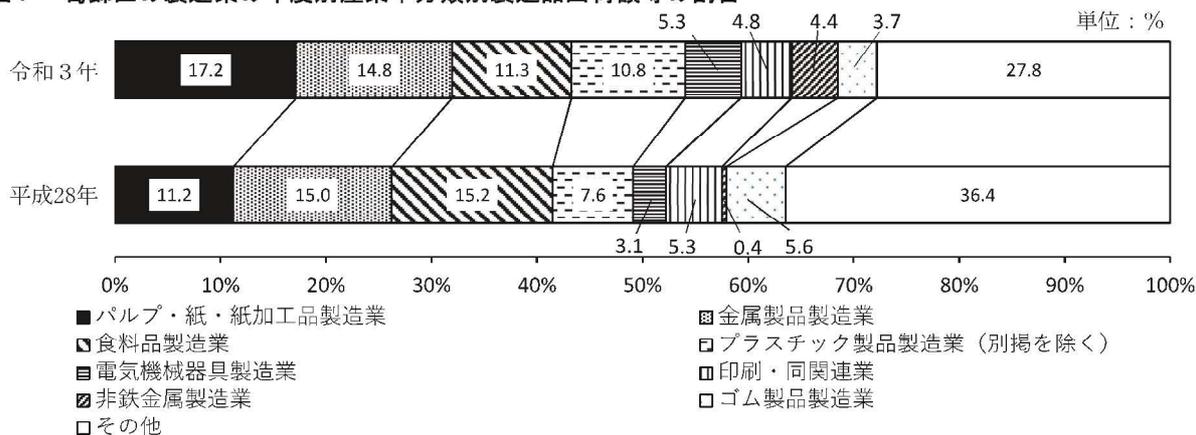
図6 葛飾区の製造業の製造品出荷額等と付加価値額の産業中分類別、全体に占める割合



注：上位8分類以外の項目と製造品出荷額等及び付加価値額の数値が秘匿となっている項目は、全て「その他」に含まれている。

# 10 とうけいひろば

図7 葛飾区の製造業の年度別産業中分類別製造品出荷額等の割合



注：上位8分類以外の項目と製造品出荷額等及び付加価値額の数値が秘匿となっている項目は、全て「その他」に含まれている。

## 5 製造業の葛飾区内各地域別、事業所数及び従業者数（表5、図8）

葛飾区内各地域別にみると、事業所数は「堀切」が253事業所と最も多く、次いで「東四つ木」が235事業所、「奥戸」が174事業所となっている。また、従業者数は「東四つ木」が1,350人と最も多く、次いで「堀切」が1,326人、「奥戸」が1,184人となっている。

表5 製造業の葛飾区内各地域別事業所数、従業者数と全体に占める割合

単位：人、%

地域	令和3年		(参考)平成28年	
	事業所数 (占める割合)	従業者数 (占める割合)	事業所数 (占める割合)	従業者数 (占める割合)
総数	2,329 (100.0)	14,491 (100.0)	2,717 (100.0)	16,452 (100.0)
立石	156 (6.7)	1,148 (7.9)	195 (7.2)	1,350 (8.2)
東立石	146 (6.3)	844 (5.8)	173 (6.4)	862 (5.2)
四つ木	172 (7.4)	1,151 (7.9)	215 (7.9)	1,253 (7.6)
東四つ木	235 (10.1)	1,350 (9.3)	277 (10.2)	1,447 (8.8)
宝町	82 (3.5)	520 (3.6)	88 (3.2)	583 (3.5)
堀切	253 (10.9)	1,326 (9.2)	284 (10.5)	1,523 (9.3)
東堀切	40 (1.7)	168 (1.2)	51 (1.9)	222 (1.3)
小菅	58 (2.5)	551 (3.8)	67 (2.5)	543 (3.3)
お花茶屋	26 (1.1)	136 (0.9)	26 (1.0)	191 (1.2)
白鳥	82 (3.5)	958 (6.6)	82 (3.0)	988 (6.0)
亀有	43 (1.8)	201 (1.4)	51 (1.9)	254 (1.5)
西亀有	30 (1.3)	127 (0.9)	41 (1.5)	173 (1.1)
奥戸	98 (4.2)	686 (4.7)	111 (4.1)	797 (4.8)
新小岩	26 (1.1)	91 (0.6)	36 (1.3)	134 (0.8)
東新小岩	96 (4.1)	514 (3.5)	111 (4.1)	596 (3.6)
西新小岩	129 (5.5)	939 (6.5)	140 (5.2)	1,015 (6.2)
奥戸	174 (7.5)	1,184 (8.2)	197 (7.3)	1,493 (9.1)
高砂	70 (3.0)	381 (2.6)	85 (3.1)	444 (2.7)
鎌倉	20 (0.9)	106 (0.7)	20 (0.7)	148 (0.9)
細山	38 (1.6)	249 (1.7)	50 (1.8)	307 (1.9)
柴又	52 (2.2)	423 (2.9)	59 (2.2)	442 (2.7)
新宿	35 (1.5)	129 (0.9)	44 (1.6)	162 (1.0)
金町	51 (2.2)	387 (2.7)	54 (2.0)	328 (2.0)
金町浄水場	-	-	-	-
東金町	58 (2.5)	282 (1.9)	65 (2.4)	399 (2.4)
水元	51 (2.2)	210 (1.4)	63 (2.3)	282 (1.7)
水元公園	-	-	-	-
東水元	14 (0.6)	57 (0.4)	14 (0.5)	64 (0.4)
南水元	44 (1.9)	161 (1.1)	55 (2.0)	190 (1.2)
西水元	50 (2.1)	212 (1.5)	63 (2.3)	262 (1.6)

注：地域別の占める割合は、四捨五入しているため、数値の積み上げが総数と必ずしも一致しない。

図8 製造業の葛飾区内各地域別、事業所数、従業者数

